

平成21年度 今冬の記録



国道17号 新潟県南魚沼郡湯沢町
ロータリー除雪車による拡幅除雪



国道17号 新潟県南魚沼郡湯沢町
歩道除雪

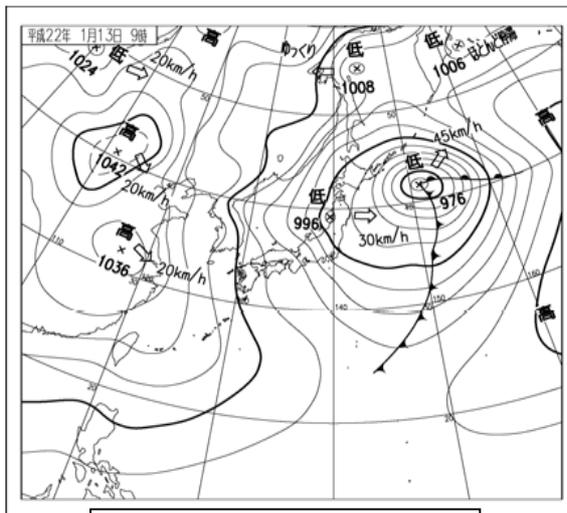
平成22年5月12日



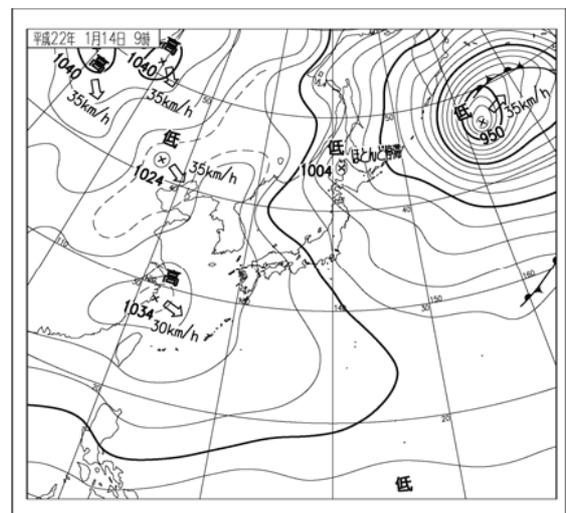
国土交通省
北陸地方整備局 道路部

■ 今冬の気象状況

- ◆ 日本海側の降雪には山間部を中心に大雪を降らせる「山雪型」と平野部を中心に大雪を降らせる「里雪型」の2つのタイプがあるが、今冬は「里雪型」の降雪により平野部においても大雪となることがたびたびあった。
- ◆ 天気図で見ると、「山雪型」は日本海上の等圧線が南北に縦縞状であるが、「里雪型」は日本海上の等圧線が袋状に湾曲している。平成22年1月13日から14日にかけて里雪型の天気図が見られ、新潟県内全域で山間部だけでなく平野部においても大雪となった。

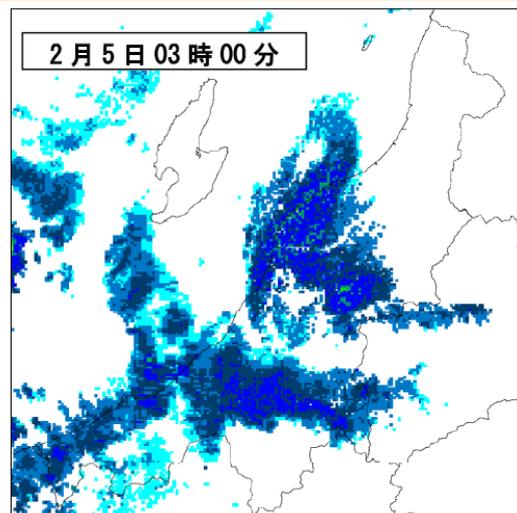
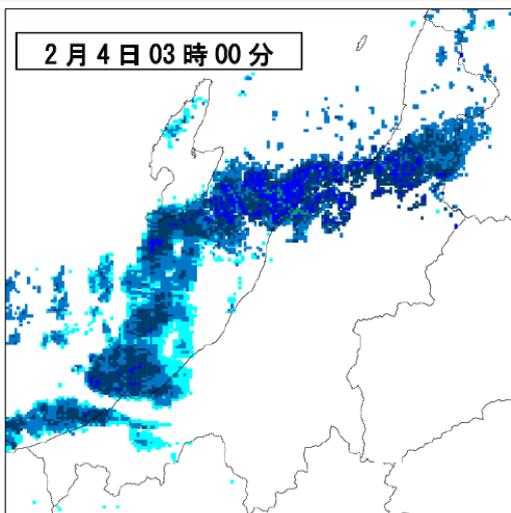


平成22年1月13日9:00



平成22年1月14日9:00

- ◆ 2月4日から5日にかけては新潟市を中心に記録的な大雪となった。また、5日夜から6日夕方にかけては海岸平野部を中心に雪を伴った西又は北西の風が強く、気温も低かったことから、ところどころで地吹雪となった。



新潟市で強い雪が降った時刻のレーダーエコー合成図

資料提供: 新潟地方気象台

■ 今冬の降雪状況（山雪と里雪）

◆ 今冬は、寒波が4回襲来

H21.12.16～H22.12.18 の寒波は、**里雪**、**山雪**

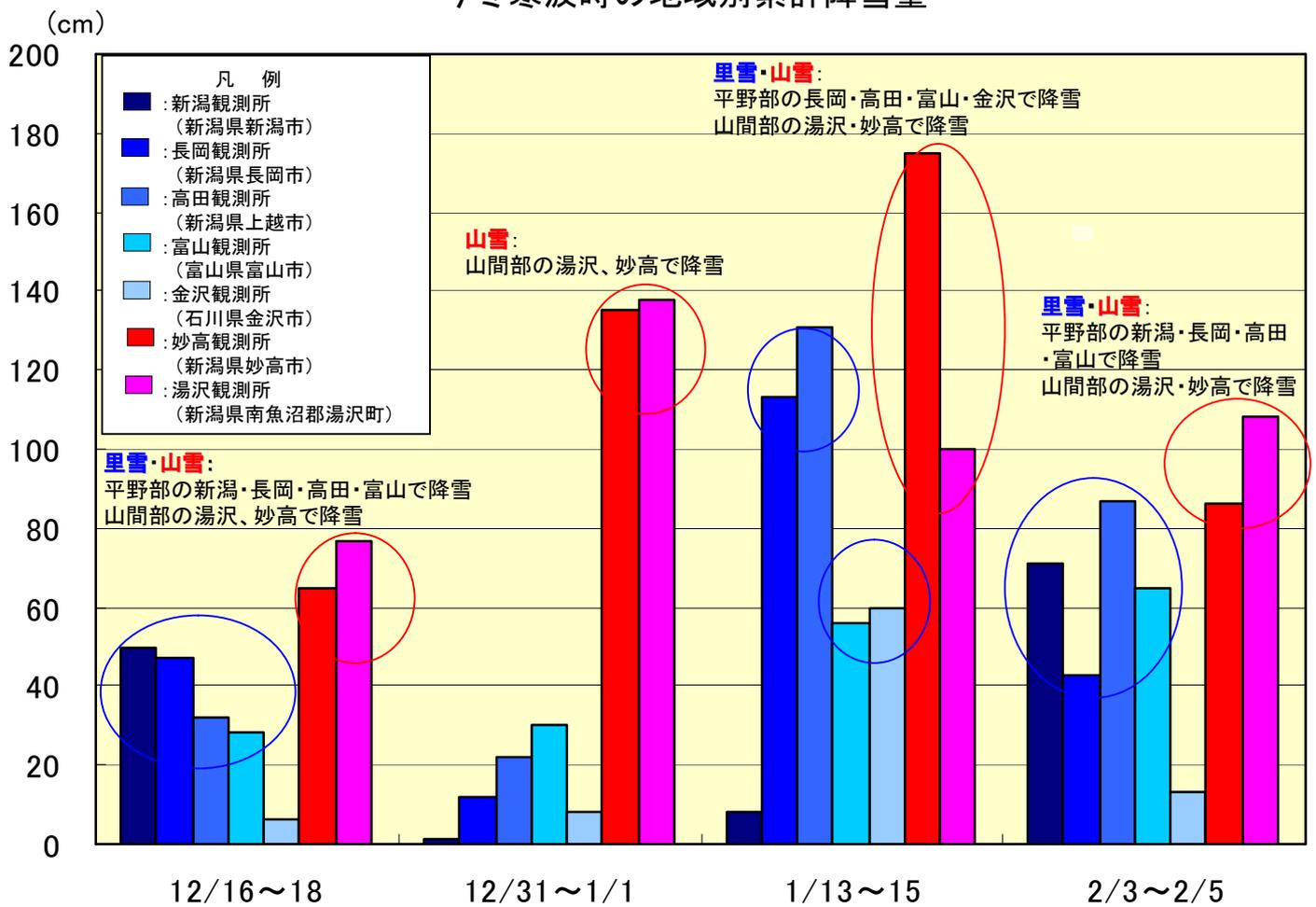
H21.12.31～H22. 1. 1 の寒波は、**山雪**

H22. 1.13～H22. 1.15 の寒波は、**里雪**、**山雪**

H22. 2. 3～H22. 2. 5 の寒波は、**里雪**、**山雪**

◆ 今冬の特徴としては、**山間部** だけでなく**平野部**でも多量の降雪

今冬寒波時の地域別累計降雪量

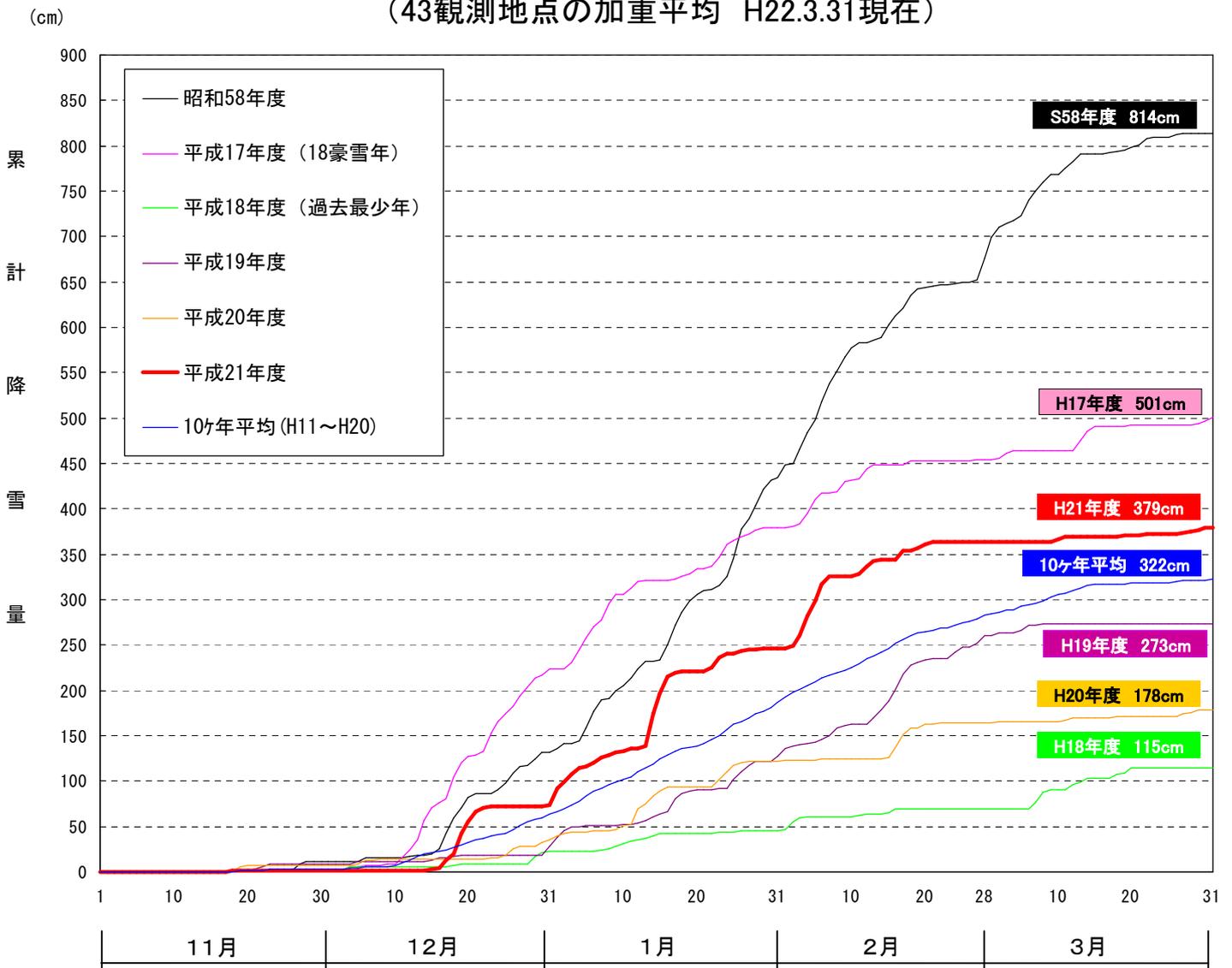


北陸地方整備局観測データ

■ 今冬の降雪状況（累計降雪量）

◆少雪傾向が続いていたが、平成18年豪雪に次いで過去10ヶ年平均以上となる累計降雪量となった。

北陸地方整備局 管内一般国道指定区間の累計降雪量
(43観測地点の加重平均 H22.3.31現在)



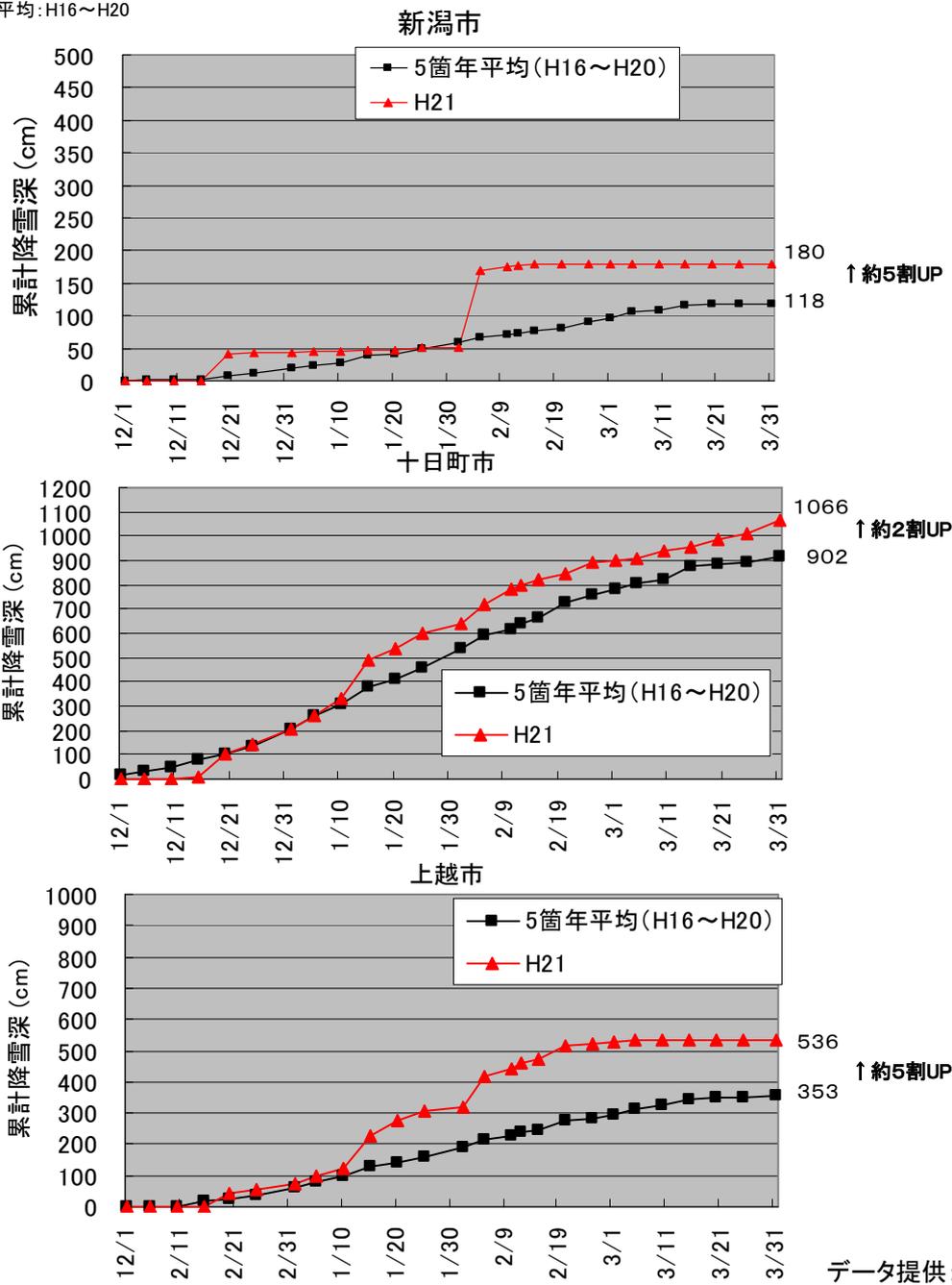
北陸地方整備局観測データ

■ 今冬の降雪状況（新潟県内代表地点の累計降雪量）

◆ 全県的に5箇年平均を上回ったが、特に上・下越地方において4～5割増となった。

累計降雪深 (cm)	下越地方		中越地方		上越地方	平均
	新発田市	新潟市	長岡市	十日町市	上越市	
5箇年平均	357	118	449	902	353	436
平成21年度	516	180	523	1,066	536	564
対5箇年平均比	144%	153%	117%	118%	152%	129%

※5箇年平均: H16～H20



データ提供: 新潟県

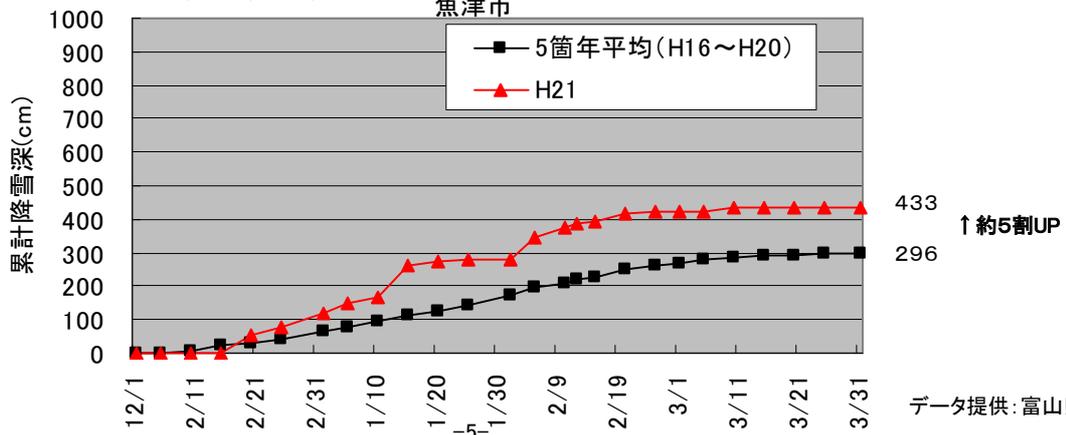
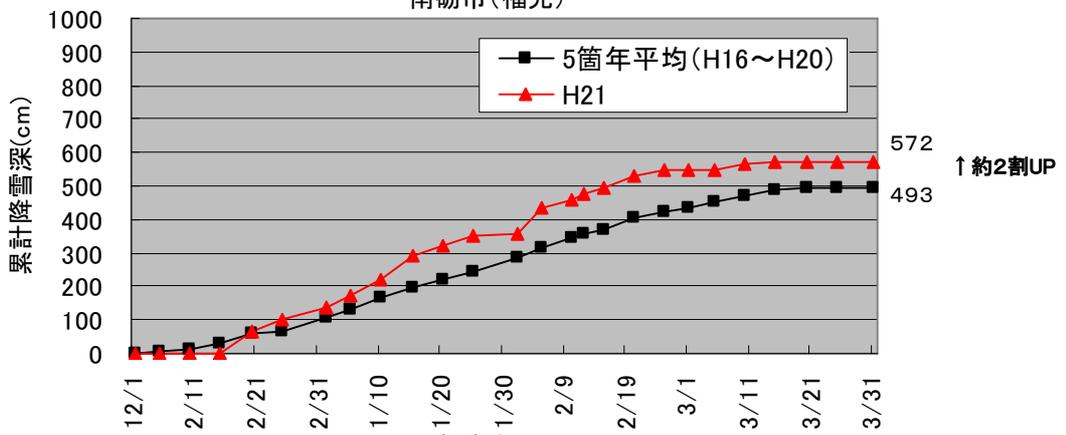
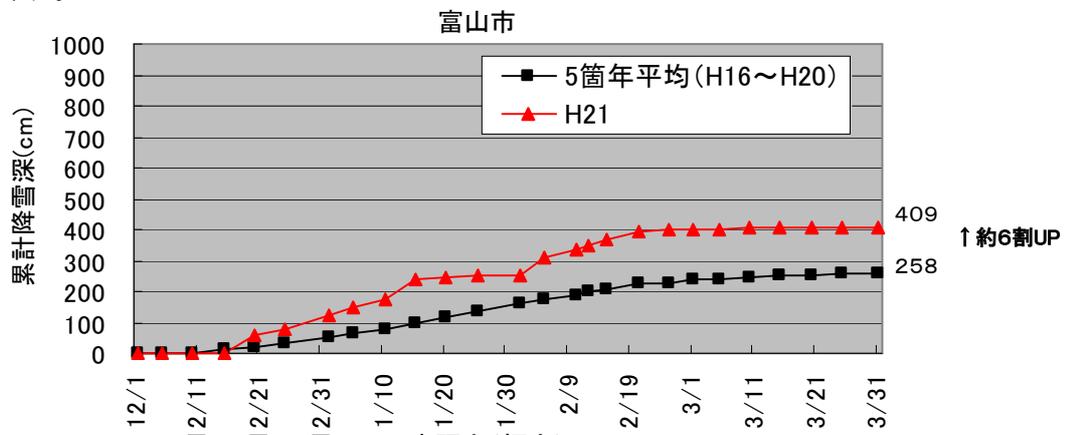
■ 今冬の降雪状況（富山県内代表地点の累計降雪量）



◆ 全県的に5箇年平均を上回ったが、特に県東部において4～6割増となった。

富山県 累計降雪深 (cm)	県東部			県西部		平均
	魚津市	富山市	富山市 (八尾)	高岡市	南砺市 (福光)	
5箇年平均	296	258	499	292	493	368
平成21年度	433	409	662	388	572	493
対5箇年平均比	146%	159%	133%	133%	116%	134%

※5箇年平均：H16～H20



データ提供：富山県

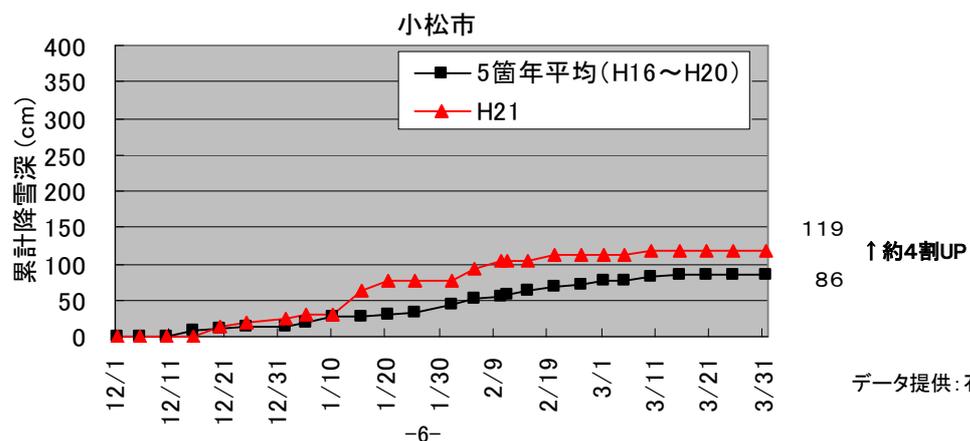
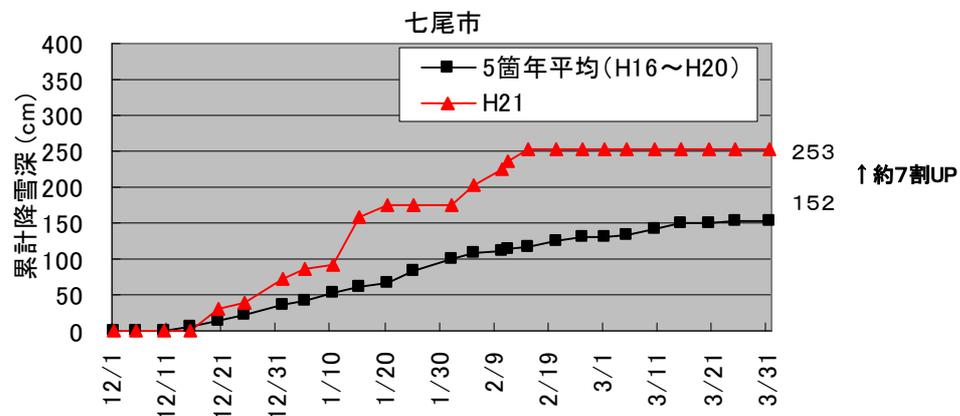
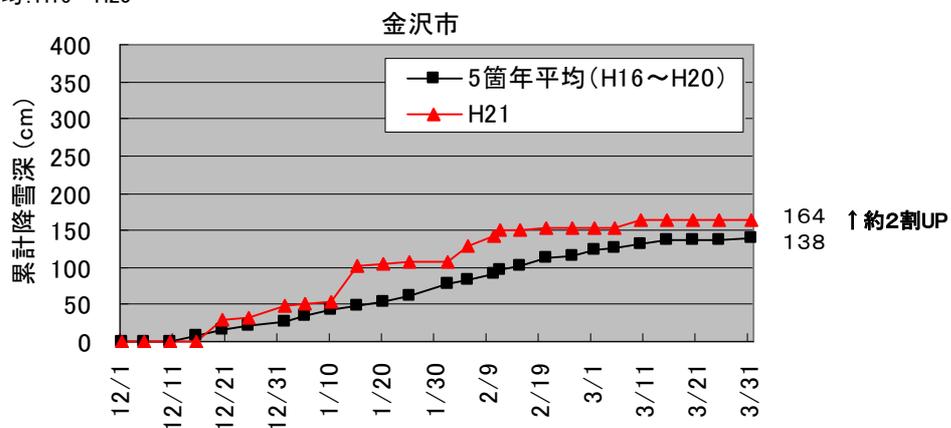
■ 今冬の降雪状況（石川県内代表地点の累計降雪量）

◆ 全県的に5箇年平均を上回ったが、特に能登地方において4～7割増となった。

石川県 単位: cm

累計降雪深 (cm)	能登		金沢	加賀	平均
	輪島市	七尾市	金沢市	小松市	
5箇年平均	121	152	138	86	124
平成21年度	169	253	164	119	176
対5箇年平均比	140%	166%	118%	138%	142%

※5箇年平均: H16～H20



データ提供: 石川県

■ 今冬の除雪状況



国道8号 魚津市本江
梯団除雪(グレーダー+除雪トラック)
(H22.1.15撮影)



国道159号 七尾市八幡
歩道除雪(小形除雪車)
(H22.1.15撮影)



国道17号 川口町牛ヶ島
路面整正(グレーダー)
(H22.1.14 撮影)



国道7号 新潟市紫竹
運搬排雪(ロータリー除雪車)
(H22.1.18 撮影)



国道17号 湯沢町大字三国字萱付
拡幅除雪(ロータリー除雪車)
(H21.11.29 撮影)



国道17号 湯沢町萱付
凍結防止剤散布(薬剤散布車)
(H22.1.2 撮影)

■ 今冬の除雪状況



国道18号 上越市中郷区
門型電光標示板冠雪処理
(H21.12.19 撮影)



国道156号 砺波市金谷
トラス橋雪庇処理
(H22.1.15 撮影)



国道17号 湯沢町
スノーシェッド坑口の雪庇処理
(H22.1.6 撮影)



国道17号 湯沢町
芝原TN東京側雪庇処理
(H22.1.18 撮影)



国道17号 湯沢町
地下横断BOX雪庇処理
(H22.1.2 撮影)



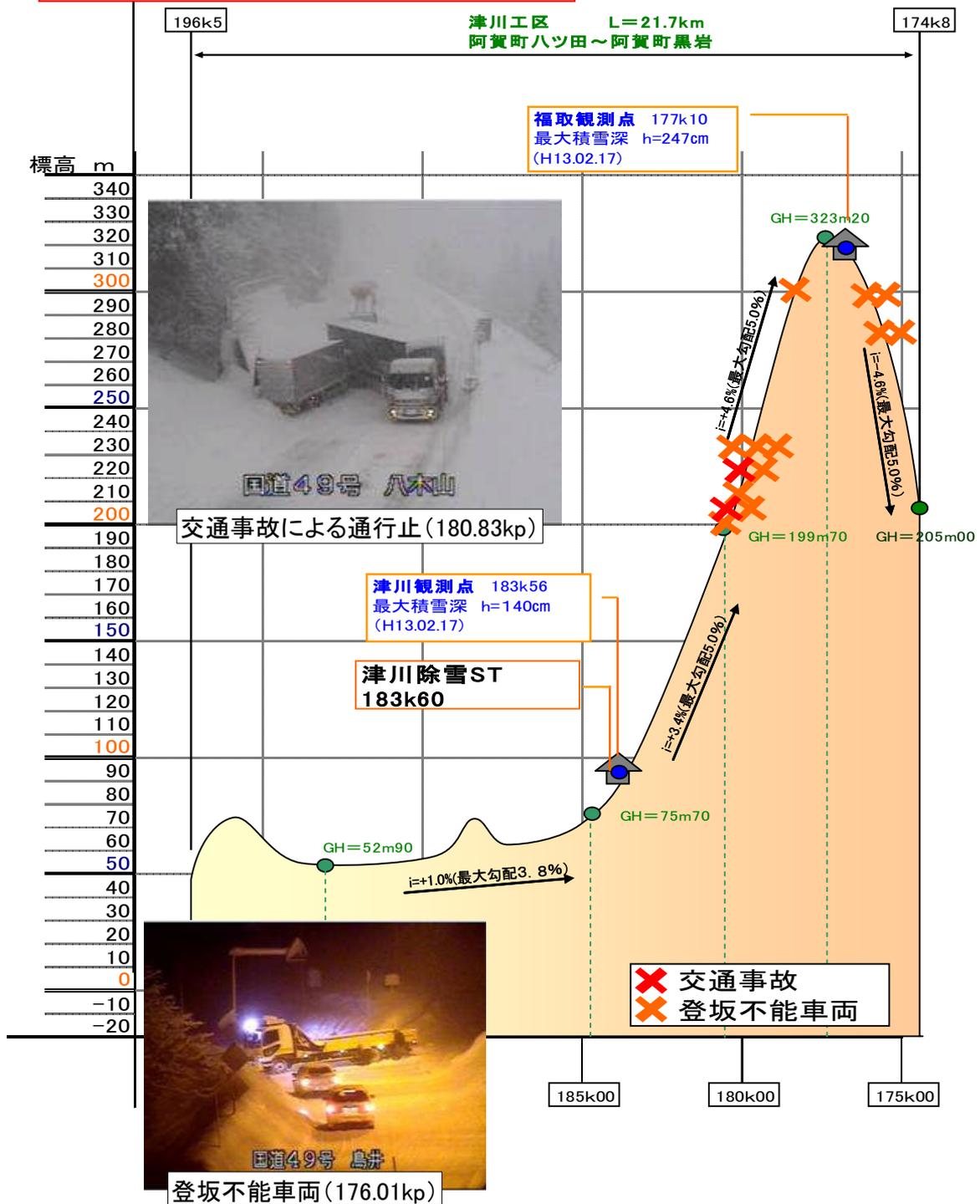
国道17号 湯沢町
二居トンネル内の氷柱処理
(H21.12.20 撮影)

登坂不能車発生による影響



◆国道49号阿賀町において1月13日にチェーン未装着(12台中6台)等、冬期道路を通行するための準備が十分ではない車両が原因となる交通事故や登坂不能により、約11時間全面通行止めとなった。

交通事故・登坂不能車両発生箇所



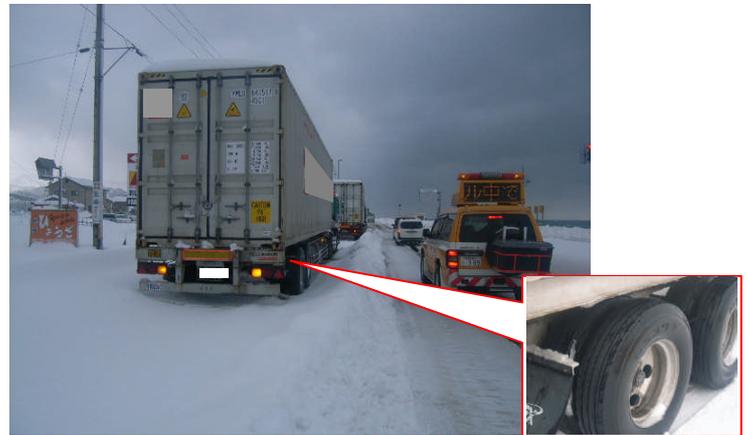
■ 登坂不能車発生による影響



◆ノーマルタイヤ車の登坂不能、交通事故により各地で通行規制が発生した



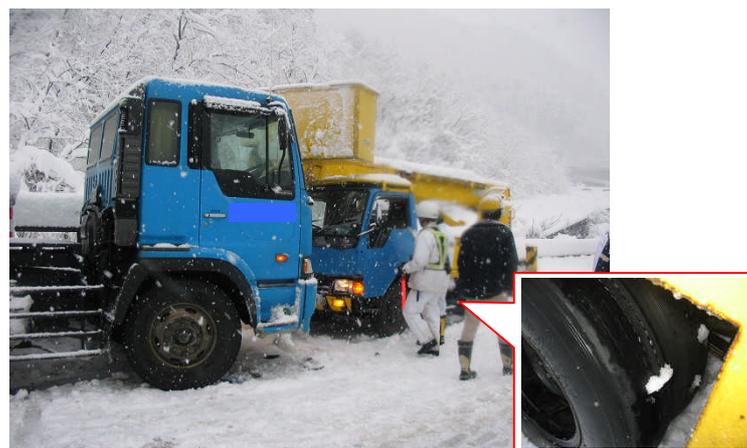
国道8号 糸魚川市 (平成22年1月14日)



ノーマルタイヤ



国道8号 糸魚川市 (平成22年2月3日)



ノーマルタイヤ

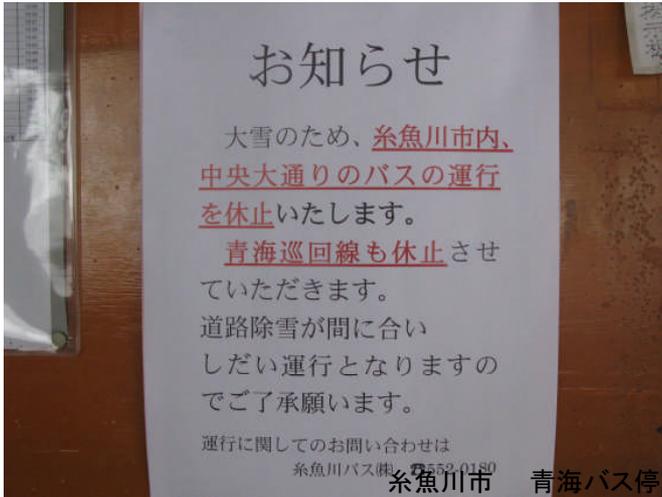


坂を登れなくなり、車道でチェーンを巻くトラック (H22.1.14)

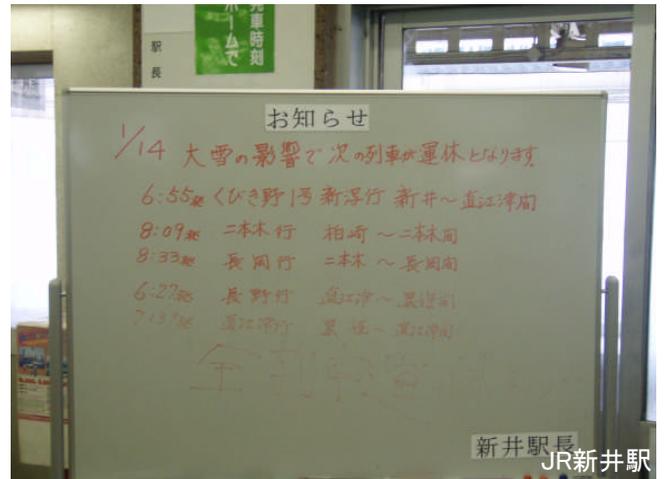


登坂不能車多発を伝える道路情報板 (H22.1.14)

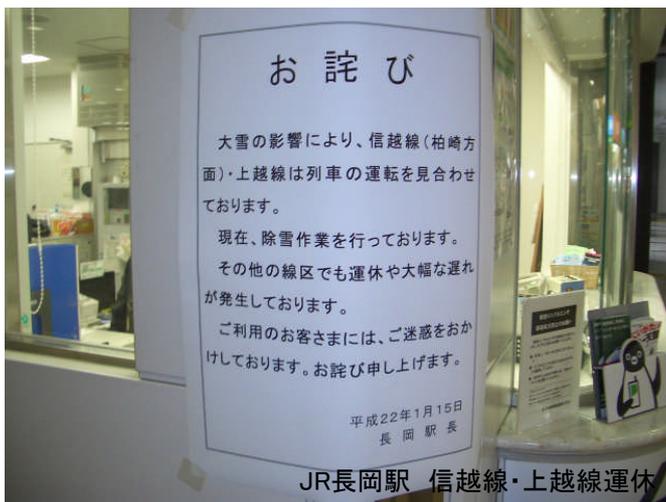
■ 公共交通への影響



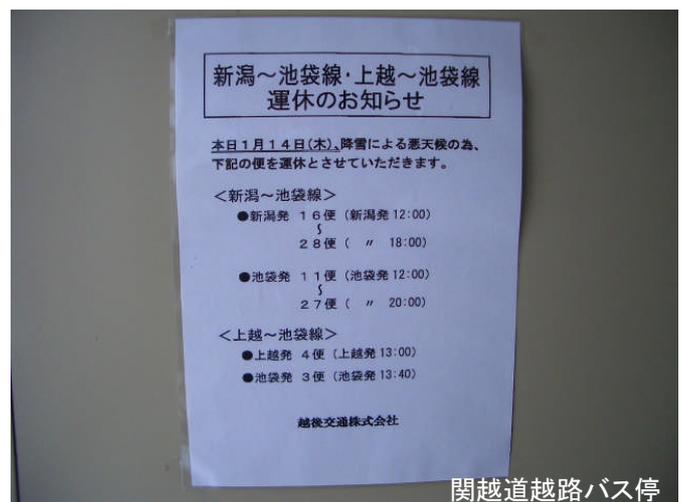
糸魚川市 青海バス停
バス運休を知らせる張り紙
(H22.1.17 撮影)



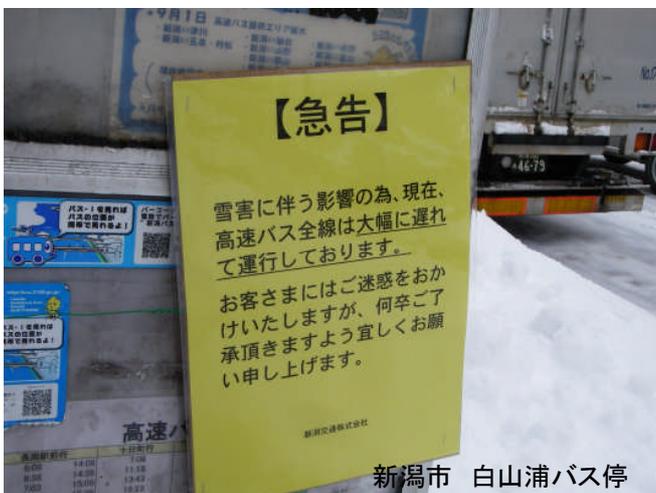
JR新井駅
信越本線運休のお知らせ
(H22.1.14 撮影)



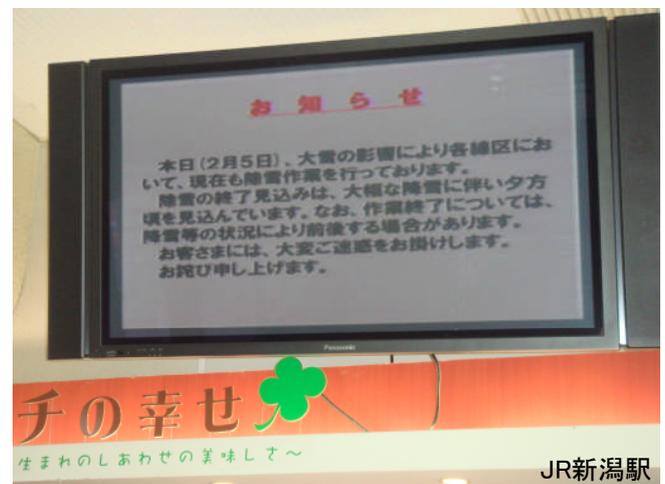
JR長岡駅 信越線・上越線運休
JR運休お詫びの張り紙
(H22.1.15 撮影)



関越道越路バス停
新潟～池袋線・上越～池袋線運休のお知らせ
(H22.1.15 撮影)



新潟市 白山浦バス停
高速バス遅延を知らせる張り紙
(H22.2.5 撮影)

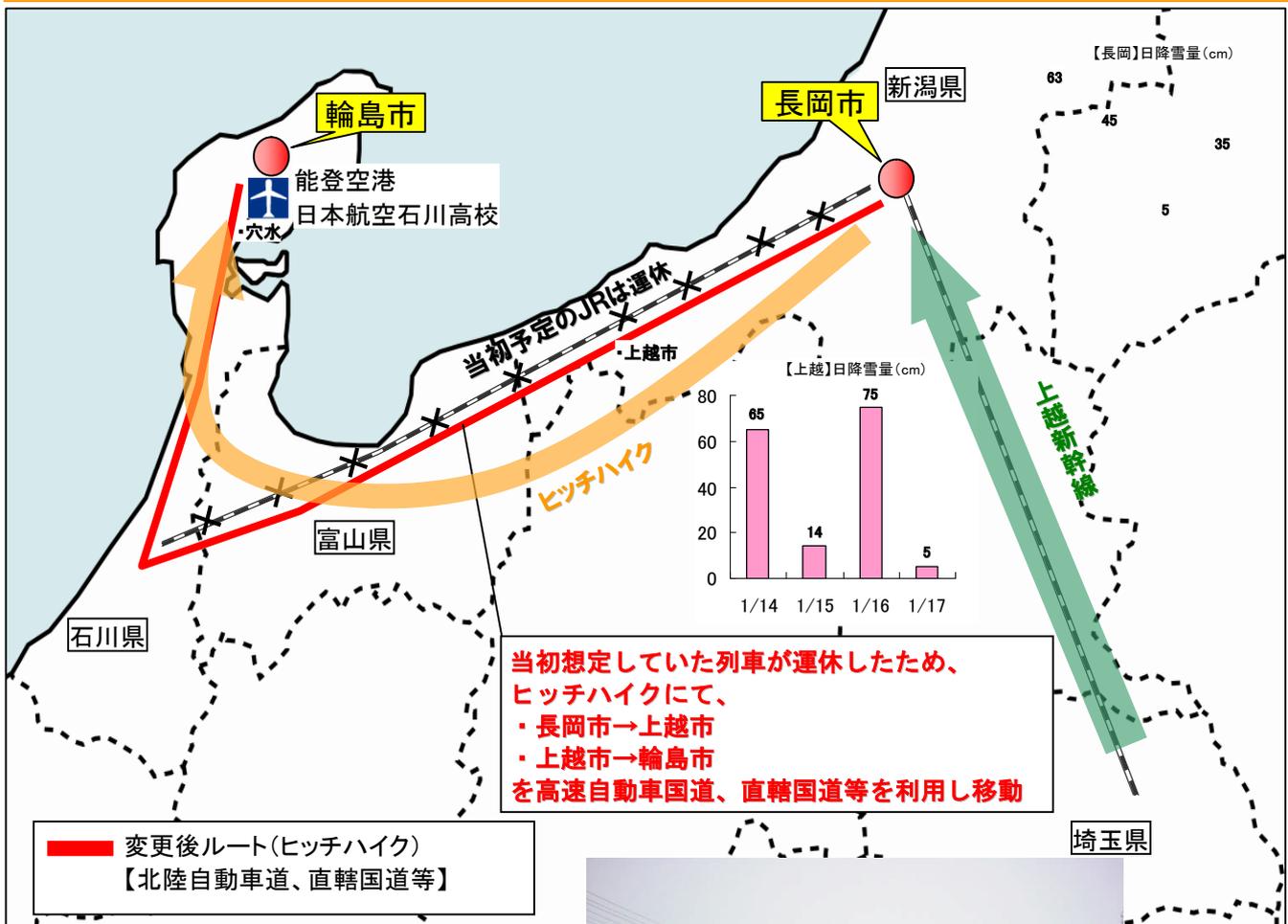


JR新潟駅
JR各線運休のお知らせ
(H22.2.5 撮影)

■(トピック)大雪でトラックが運んだものは感動と合格



- ◆北陸地方では、平成22年1月14日からの連続した豪雪により、連日JRの運休等が発生した。
- ◆埼玉県内から石川県輪島市の高校へ受験に向かう女子中学生とお母さんが、大雪による列車の運休により深夜に長岡市内で足止めされた。
- ◆金沢市内に向かうトラック運転手の厚意により、北陸自動車道や国道等を経由して高校正門前まで送ってもらい、試験開始10分前に無事到着し、見事合格したという心温まるニュース。



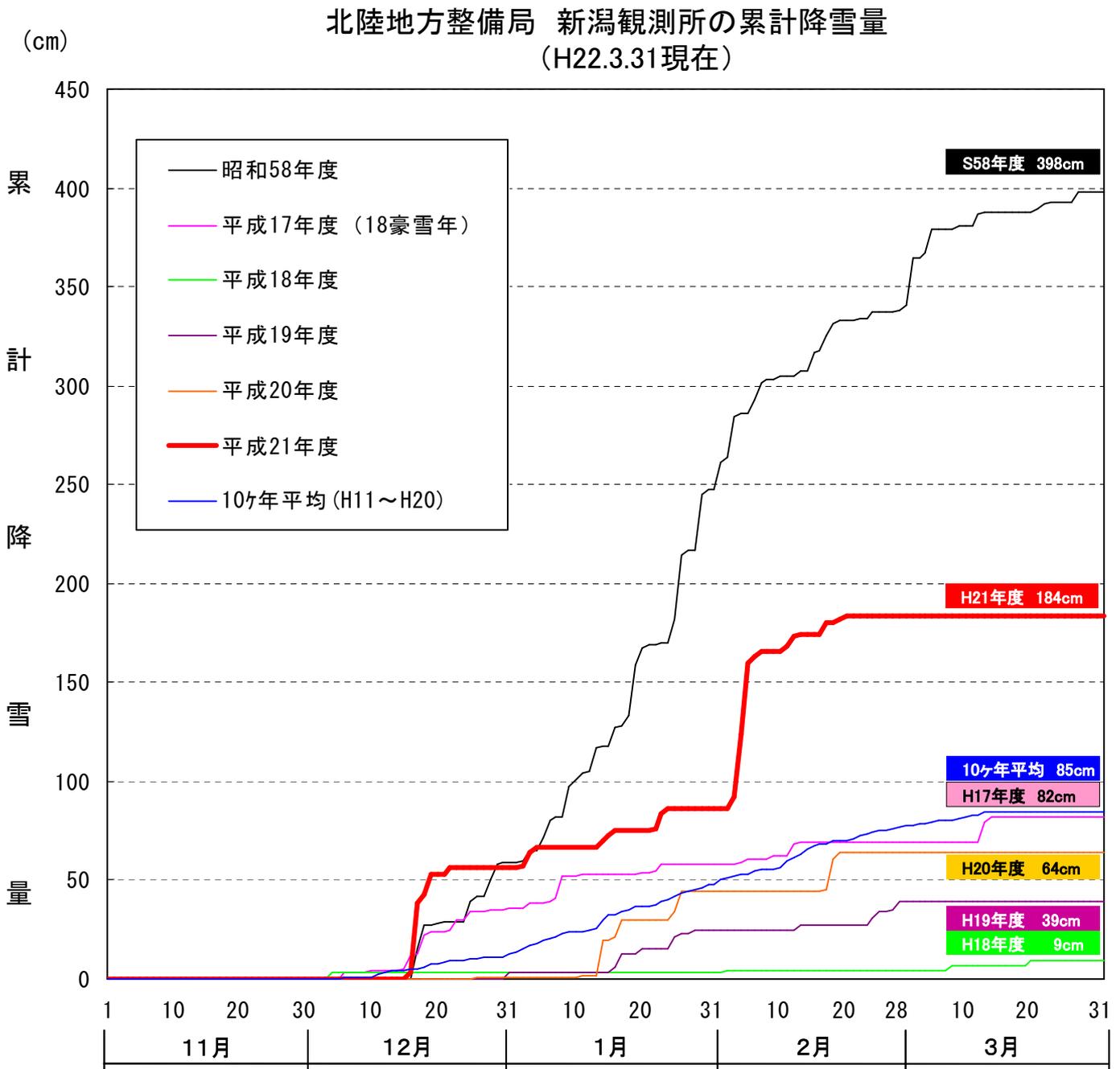
国道8号 上越市柿崎地先の除雪作業状況

■ 新潟市は26年ぶりの大雪



- ◆新潟市では12月16日から18日にかけて大雪となり、18日には最深積雪45センチを記録した。これは12月としては昭和61年以来24年ぶりであった。
- ◆新潟市では2月5日の最深積雪は81cmを記録し、昭和59年1月28日に87センチの最深積雪を記録して以来、26年ぶりの大雪となった。

※ 最深積雪は新潟地方気象台データ



北陸地方整備局観測データ

■新潟市は26年ぶりの大雪(市内の状況)



歩道には胸のあたりまでの積雪



車のすぐ隣を行き交う人々



道を塞ぐ荷さばき中のトラック



駐車場から出るのが困難



車線からはみ出すゴミ収集車



車線からはみ出すバス

■新潟市は26年ぶりの大雪(市民生活への影響)



◆バス交通の定時性が低下してことで、バス交通の拠点である新潟駅のバスターミナルではバス待ち客の行列が発生。通勤・通学に影響が出た。



撮影) H21.12.18 8:00頃

◆救急搬送への影響や、物流面でも商品搬送の中止や遅れによる影響があった。



救急活動にも支障



通常よりも早く閉店する店舗



コンビニも物流の停滞により品薄状態

■新潟市は26年ぶりの大雪(地吹雪による影響)



◆2月6日未明より新潟市近郊で吹き始めた強い季節風により地吹雪が発生。視程障害、吹溜まり等の交通障害により、高速道路を始め多くの道路が通行止。国道116号でも通行止めとなり、広域農道等へ迂回措置をとった車両が、雪の吹き溜まりにはまって動けなくなった車両が77台も発生した。



国道116号 明田・情報大学周辺
撮影) H22. 2. 6 14:00頃



国道116号 明田・情報大学周辺
撮影) H22. 2. 6 14:00頃



田島交差点付近で立ち往生し、雪に埋もれた車両
撮影) H22. 2. 6 10:30頃

■新潟市は26年ぶりの大雪(除雪機械の貸し出し)



◆北陸地方整備局は、2月9日に新潟市からの要請を受け、運搬排雪に使用するロータリ除雪車3台の支援を実施。なお、除雪機械の支援は「平成18年豪雪」に実施した新潟県(長岡市、小千谷市、十日町市)以来。

支援機械	稼働時間	支援期間	依頼事務所
ロータリ除雪車 (250PS)	19.4h	H22.2.9(21時) ～H22.2.10	東部地域土木事務所 (江南区)
小形除雪車 (130PS)	16.3h	H22.2.9(21時) ～H22.2.12	東部地域土木事務所 (江南区)
小形除雪車 (130PS)	19.7h	H22.2.9(23時) ～H22.2.11	中央区建設課 (中央区)



新潟市内の状況



新潟市東区内の県道除雪作業状況

貸与した除雪機械

■新潟市は26年ぶりの大雪(連携会議等の開催)



- ◆平成22年2月3日から5日の大雪により、バス交通など市民生活に大きな支障となった
- ◆平成22年2月6日には新潟市西区を中心に地吹雪が発生し、車両が立ち往生した
- ◆今回の豪雪による交通障害を踏まえ、北陸地方整備局の呼びかけにより新潟市や警察など関係機関が集まり、課題や今後の対応について検討した

平成22年2月5日の交通状況

2月5日朝 新潟市中心市街地
(R116中央区白山浦付近)



平成22年2月6日の地吹雪状況

R116田島入口交差点地吹雪の状況



迂回路なく混乱
地吹雪 車立ち往生
国道通行止めで農道へ
管理者連携に疑問の声

豪雪時における新潟市を中心としたバス交通の確保に関する調整会議(H22.2.16)

会議の風景



出席者

新潟県警本部交通規制課
新潟市土木部土木総務課
新潟交通(株)
北陸信越運輸局自動車交通部
北陸地方整備局道路部
北陸地方整備局新潟国道事務所

新潟都市圏冬期道路交通確保連携会議幹事会(H22.2.12)

会議の風景



出席者

新潟県警本部交通規制課
新潟県土木部道路管理課
新潟市土木部土木総務課
東日本高速道路(株)新潟支社
同新潟管理事務所
北陸地方整備局新潟国道事務所

【確認事項】

- ・迂回路の早期設定による運休路線の縮小
- ・ボトルネック区間の優先的除雪による運休、迂回路線の早期解消
- ・道路管理者とバス事業者間での情報連絡等の窓口一元化

【検討事項】

- ・緊急時には新潟市職員が新潟国道事務所に赴き、情報交換、広報体制を整える。
- ・新潟国道事務所は管理区間に防風雪ネット設置を検討。



- ◆ 北陸の道路情報はこちらから、「道路情報サイト」
URL <http://www.hrr.mlit.go.jp/road>
- ◆ 「道路」に関するお問い合わせ・ご要望は「道の相談室」へ
ドーロ ヨクナレ(道路 良くなれ)
 0120-106-497
FAX 025-280-8938
e-mail hr-michi@hrr.mlit.go.jp
- ◆ 道路の異状を発見したら → 「道路緊急ダイヤル」へ
TEL #9910

編集・発行 : 国土交通省北陸地方整備局道路部
新潟県新潟市美咲町1-1-1
TEL : 025-280-8880(代)

平成22年5月